

会議要旨

【開催概要】

会 議 名 称	令和3年度上牧町第8期介護保険事業計画策定委員会(検証)
開 催 日 時	令和3年11月17日(水)13:30~15:30
開 催 場 所	2000年会館 2階 会議室1・2
出 席 委 員 (名簿順表記)	<ul style="list-style-type: none"> ・渡邊委員・迫委員・植村委員 ・柳原委員・中西委員・芳倉委員 ・竹島委員・北委員・松井委員 <p style="text-align: right;">(計9名)</p>
欠 席 委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・林委員・西川委員・山田委員・富木委員 ・赤松委員・能登委員・梶野委員
事 務 局	<p>青山健康福祉部長</p> <p>生き活き対策課:林課長、俵本課長補佐、杉田係長、富永</p> <p>地域包括ケア推進係:松原、善家</p>
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長挨拶 3. 議事 <ul style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度介護保険事業実績について(検証) (2) 令和3年度介護保険事業の実施状況について (3) その他 4. 閉会
公 開 / 非 公 開	公開
傍 聴 者	2人

【議事要旨】

	<p>1. 開会</p> <ul style="list-style-type: none">・会議成立要件の確認(16名中過半数を超える9名出席のため成立)。
	<p>2. 会長挨拶</p>
	<p>3. 議事(以後、進行は渡邊会長)</p> <p>(1) 令和2年度上牧町第8期介護保険事業実績について</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none">● 資料①をもとに説明資料①2020年(令和2年)度 介護保険事業計画との差異について
委員	<ul style="list-style-type: none">○ 資料1における被保険者数と認定者数は令和2年9月時点の計画値・実績値ですが、それ以外については令和2年度全体の計画値・実績値になっています。昨年の9月に策定しているなら全て令和2年9月にあわせるべきではないですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none">● 計画に記載している被保険者数・認定者数は9月時点の人数ですが、受給者・給付額は年度単位で計画していますので、比較できる様にしています。
委員	<ul style="list-style-type: none">○ 令和2年9月ではなくても令和2年度でできるのではないかと。
事務局	<ul style="list-style-type: none">● 計画と比較できる様に計画値が令和2年9月時点の数字は9月時点の実績で報告させていただきました。また、計画値が年度単位の数字は年度の実績を使用しております。
委員	<ul style="list-style-type: none">○ 現状と課題についてですが、町としましては後期高齢者が増えるにあたって介護を受ける方が多くなることが想定されていると思います。それに伴った給付費の増加抑制を重要と考える趣旨をお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none">● 今のご質問に対して、重要と考えていることは給付費の増加抑制ではなく、適正な介護サービス利用に努めていく必要があるという趣旨です。
委員	<ul style="list-style-type: none">○ 適正でない介護サービスを、どのように把握しておられますか。
事務局	<ul style="list-style-type: none">● ケアプラン点検を行い適切なサービス利用がなされる様、務めています。どのようなサービス利用が適切かどうかは、個々のケースで変わりますので、個別に判断することとなります。
委員	<ul style="list-style-type: none">○ コロナウイルス感染症の影響により給付費に変化はありましたか。

事務局	● コロナウイルス感染症の影響ですが、介護給付費については、ほとんど影響を受けておりません。一方、介護予防給付費については、サービスの利用が減っていた時期もありました。
委員	○有料老人ホームが増加していると言われましたが町内の有料老人ホーム全て利用されてますか。
事務局	●基本的には町内の有料老人ホーム利用の具体的な数字を把握しているわけではないですが、町内の有料老人ホームと町外の有料老人ホームの利用者数は半分半分ぐらいです。
委員	○町外の有料老人ホームはどこですか。
事務局	●町外と言いましても奈良県内の有料老人ホームを利用されている方もおられますし、家族様が大阪におられるということで、近くの大阪の有料老人ホームに入所されてる方もおられます。 (2) 令和3年度介護保険事業の実施について
	●資料②をもとに説明 資料②令和3年度介護保険事業の実施状況について
委員	○介護離職ゼロの取組ですが、事業評価Ⅰ「計画どおり実施」となっていますが、これは実際に相談がなくても相談に来られたら対応できる準備ができているという意味で事業評価はⅠということですか。
事務局	●介護者の離職の仕事や生活の相談があった際には、各種相談窓口の紹介など対応できるようにしています。
委員	○進捗評価指標の数字は町の総合計画と数値が逆になってます。
事務局	●総合計画や他の計画の検証方法とあわせて、今後評価指標の記載方法について検討させていただきます。
委員	○資料②の「今後の方針」のところですが、いくつかの取組で、「引き続き必要な方へ事業を案内します」とありますが、これはどのようにやっていくのか、配食見守り支援事業でしたらどのように把握していくか教えていただけますか。
事務局	●配食見守り支援事業に関しては、高齢者訪問に行った際に必要だと思われる方に対して、事業の説明や申請について話をしていきます。また窓口では、対象に該

	<p>当する方に対して随時案内していきます。</p> <p>緊急通報見守り支援事業、上牧町高齢者等見守りネットワーク事業等に関しても同様に必要な方に随時案内していきたいと思います。</p>
委員	○対象となる方はどのような方ですか。
事務局	●配食見守り支援事業でしたら見守り・栄養面での支援が必要な方です。
委員	○事業をご存じでない方がほとんどなので、対象者を訪問した時に案内していただければと思います。
事務局	●何度か訪問しても、中々お会いできない方もおられるので、窓口まで来庁できない方に関しては積極的に訪問していきたいと思います。
委員	○介護保険事業の充実と適正化について住宅改修等の点検を実施しているとなっていますが、工事はされてないのですか。点検は100%終了になっていますが、実施されてますか。
事務局	●住宅改修等は本人が施行業者を選び、町に事前申請をおこない、町が現地確認をおこないます。確認後、施工業者の工事の実施・完了となります。
委員	○退院調整ルールづくりはいつから実施されていますか。また、町外の病院に入院されている方でも退院調整していただけるのですか。
事務局	<p>●このルールは、平成29年度に策定して運用が始まっているものです。</p> <p>基本的西和7町の病院に入院された方が、担当の介護支援専門員が医療機関と連携をはかり、退院時には医療機関から介護支援専門員に退院時の状況について情報提供を行うルールです。</p> <p>西和地域7町での退院調整ルールづくりとなっていますが、県内の他の圏域でも同じルールづくりがされています。</p>
委員	○7町内の病院だけではなくもう少し広くやっていただけないのですか。
事務局	●西和地域7町ですが、この他にも奈良県下の他の圏域でもされているので介護支援専門員が西和7町以外の病院とも連携して動いてくださっています。
委員	○基本の方向性「健康づくりと介護予防の推進」取組事項「傾聴ボランティアの養成と活動支援」ですが、「対象者には手作りのお手紙にメッセージを書いて郵送し傾聴を実施しています」とありますが、傾聴とは文字通り耳を傾けてということでは

事務局	<p>す。ハガキ傾聴はどういうものか教えていただきたい。 また、成年後見制度は町長申立て0件ですが、いままでに町長申立てをおこなった件数が0件なのか、この期間だけが0件なのか趣旨を教えてください。</p> <p>●ハガキ傾聴ですが、本来は対面で話を聴いて耳を傾けるのが傾聴ですが、昨年から新型コロナウイルス感染症の為、中々訪問しての傾聴活動ができていません。ボランティア自身が考えた結果、ハガキで様子を伺うような活動になりました。 町長申立てについては、この期間について記載しております。</p>
委員	<p>○地域包括支援センターの活動を住民の方に知ってもらうことが大事だと思いますが。</p>
事務局	<p>●令和2年度に、地域包括支援センターの事業について記載したパンフレットを作成し広報に折り込みしました。広報をご覧いただけない方もいらっしゃいますので、地域包括支援センターで通年使えるよう改めてパンフレット作成を予定しています。民生委員さんに配り訪問活動の際に活用していただきたいと思います。 また、2カ月に1回のケアマネジャー連絡会での事業のPR活動や広報に年4回かわら版を入れております。出前講座・高齢者等の集まりと色々な部分で地域包括ケアシステムに関わるようなPR・事業の紹介をさせていただきたいと考えております。</p> <p>(3)その他</p>
委員	<p>○令和3年8月改正により、食費・居住費等の自己負担基準が引上げとなりました。基準について引上げないでほしいです。</p>
事務局	<p>●法律で決められた範囲を超えて町が支出するということはできませんが、機会があれば意見があったことは県に話をしておきます。</p> <p>●今回は初めて検証委員会をさせていただきました。この検証委員会ですがどの時に行うか、事務局も悩んでおります。皆様のご意見をお聞きしたいです。</p> <p>●事務局では年度中にもう1回年度末の開催を考えておりましたが、3月末では給付費については確定値がでてないので、年度中の数値の示しに対して行うため検証になるのかというところがあります。次の2回目の検証を令和4年の3月末にするか令和3年度の給付費が確定した令和4年6月以降にするか、検討していただけますでしょうか。</p>
委員	<p>○年に一度は確定数値で話したいと思います。</p>

事務局	<p>一度は確定数字、もう一回は途中の数字で両方とも暫定数字でやるのは意味がないと思いますので検討して下さい。</p> <p>●ご意見を踏まえて、次回は令和3年度の給付実績が出たのちに、実施する方向で検討させていただきます。</p> <p>よろしく申し上げます。</p> <p>4. 閉会</p>
-----	--